

これが受験の時の第一印象 ～進路用写真撮影～

来週の11月13日(水)に進路の願書等に貼る写真を撮影します。

服装をチェックしておいてください。ブレザーとポロシャツのボタンは全部付いていますか？髪は黒くなっていますか？黒彩はすぐにわかつてしまします。名札は出せていますか？



みなさんが受験する高校等から見ると、この写真は名前と合わせて見る初めての顔で、第一印象となり、その人の生活態度をチェックする1つの閑門となります。

装飾品はすべてとります。カラー写真ですので化粧は分かれます。女子で髪が肩に掛かる人は、三つ編みか目立たないゴム紐で束ねるという方法もあります。また、顔がはっきりうつるように、前髪がかからないようにするとよいでしょう。男子も髪が長い人は、床屋に行ってさっぱりしてきましょう。

撮影時、ブレザーの下にはセーター等は着ないでください。ブレザーのボタンは一番上まで留めます。ポケットからペンなどがのぞかないようにしてください。

不備のある人は撮影できません。守口の写真屋さんの店まで撮影に行ってもらうことになります。

撮影前に担任の先生から封筒が配られます。これは写真屋さんが名前と写真を合わせるもので、名前を書いて撮影時に写真屋さんに渡してください。また、できあがった写真はこの封筒に入れられますので、折り曲げたりしないでください。

2時間目に2組、3組、4組、3時間目に1組、5組、6組の予定で、出席番号順に図書室で撮影します。

撮影料は、生徒費としてすでに保護者の方からいただいています。

公立高校（旧第1学区）の体験入学・学校説明会一覧

本校の近辺にある旧第1学区の公立高校の体験入学・学校説明会の11月以後の実施一覧が届いています。裏面に掲載します。すでにクラスで掲示されているかもしれません。公立高校の受験先がまだ決まらない人（私立高校も同様です）は、実際に高校に足を運んだ上で受験先を決めるようにしましょう。

公立高校入試の自己申告書のテーマが決定しました

公立高校の特別選抜、一般選抜をはじめとした受験の時には受験生が自分で書いた自己申告書を提出します。

自己申告書は、各高校のアドミッションポリシー（求める生徒像）に基づいて、次のテーマで書きます。そしてたとえば一般選抜（3月）でボーダーゾーン（高校の定員の90%から110%）に入った場合はアドミッションポリシーによく合致した受験生が優先して合格する、という手順になります。

[テーマ]

あなたは、中学校等の生活（あるいはこれまでの人生）でどんな経験をし、何を学びましたか。また、それを高等学校でどのように生かしたいと思いますか。できるだけ具体的に記述してください。

アドミッションポリシーはすべての公立校でそれぞれ違います。すでに7月から3年生の各クラスに置いてあります。担任も持っています。受験を希望する高校のアドミッションポリシーを確認しておきましょう。

あしなが高校奨学金の募集

あしなが高校奨学金募集（2次、3次）の案内が来ています。対象は病気・災害などで保護者が死亡、または障害（1～5級）を負っている家庭の子どもで、来年高校へ進学予定の中学生3年生です。校内の締め切りは2次募集が12月9日、3次募集が2月24日です。応募希望者は担当の森本先生か高橋仁美先生に申し出てください。